

# NIIGATA SEIRYO NEWS

SENIOR HIGH SCHOOL



## 卒業生特集

本校を卒業してから様々な分野で活躍している先輩方を紹介します。

2017.9

Vol.60

### インタビュー内容

- ①現在の仕事（大学生活）について ②高校生活について ③在校生へのメッセージ

#### 高橋 絵里さん（助産師） （普通科第36回卒業生）



①東京の病院で働いた後、新潟市内の産婦人科クリニックに勤務して14年目を迎えています。昨年、「アドバンス助産師」の認証を得ることができました。助産師として、赤ちゃんを取り上げることに他に、外来の妊婦健診、病棟での母子の体調管理、マタニティ・ヨーガの指導、実習生（新潟青陵大生、新潟大生）の指導など、多くの業務を担当しています。

出産の苦しみや、新しい命が誕生する喜びを産婦と共有できる点に、この仕事のやりがいを感じます。

②よい意味で「普通」の高校生だったと思います。課外活動ではJRC部に所属し、福祉施設への訪問活動などをおこなった記憶があります。看護師をしていた母と同じ道を歩もうと考えたのは高校在学中でした。

高校卒業後は、新潟市立看護専門学校（当時）に進み、そこで助産師へと「志望変更」し、東京にある助産師養成機関で学びました。

③いま、助産師として働いているのは、高校時代に看護師になる意志を固めたことに始まります。真剣に自らの将来を考え、自分の意思で進む道を決定し、それに向かって力を伸ばしてください。

#### 岩倉 恭平さん（図書館司書） （普通科第45回卒業生）



①県の高校（今現在は新潟商業高校）で図書館司書をしています。高校生の皆さんに一冊でも多くの本を読んでもらいたい、と日々働いています。

②高校1年生の時はクラスに馴染めず一人であることが多かったです（図書館で本を読むなど、それはそれで充実していました）。

高校2年生になってからは特進クラスに進みました。そこでは、大学に行く、という同じ志を持った仲間がいて、友人もすぐにでき、楽しい時間を多く過ごすことができました。特進クラスは放課後や土曜日にも勉強があり、なかなかハードだったかもしれませんが、そのおかげで大学に進学でき、今の自分があると思います。

③悔いのない3年間を送ってください。部活に打ち込むのもよし、勉強を頑張るのもよし、友人と楽しむのもよしです。とにかく、自分がやりたいことを全力で頑張るのが一番いいことだと思います。私は3年間、勉強と読書に励んだつもりです。人によってはつまらない青春だと感じるかもしれませんが、私は一つも後悔していません。ですから皆さんも、他人がどう思おうが「これだ」と思うものに青春を捧げてみてはいかがでしょうか？

#### 高橋 智子さん（新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科2年・アルビレックス新潟レディース所属） （普通科第55回卒業生）



①履修科目の全てを自身が選択し、学べることが大学の素晴らしいところです。サッカーに必要な動作などを研究する私にとって、現在のプレーに活かしていることは多いです。また、将来的にサッカーから離れたあとのキャリアも考え、取り組む科目は教職関連を多くして一生懸命に勉強しています。専門分野を深く研究するため、高校以上に試験勉強は大変に感じますが、その後の夏季や冬季の休暇が長いことも特徴です。休暇を機に、海外研修など一定期間の必要な分野にチャレンジする学生がいるのは、大学生活ならではの醍醐味だと思います。

②振り返ると勉強にサッカーに大変な生活でしたが、本当に青春そのものでした。今までの人生の中で、最も楽しめた時期だったと感じます。クラスでは少人数のグループで仲良くするというよりも、全体的に一体感がありました。特に体育祭などの行事では、こどもの頃に返ったように、はしゃいでいた姿を思い出します。一生忘れることのない思い出と、今でも楽しく遊ぶ生涯の友ができた高校生活でした。

③楽しむときは思いきり楽しみ、勉強をするときもしっかりと取り組んでほしいです。高校で出会う仲間や先生方と交流を深め、大切な思い出を作ってください。その先に広がる将来のために目標を持ち、夢の実現に向けて努力を続けましょう。私もがんばります！



新潟青陵学園  
新潟青陵高等学校

<校章の意義> 「青陵」と「至誠」のSの文字をかたどり、「友情と人間愛」という協和の精神を象徴したもの

# 夏の思い出～学習編～

長期休暇を利用して、いつもとは違う環境で集中して学習しました。  
この成果が2学期に現れています！

## 集中英語研修

国際チャレンジコースの1・2年生が毎年行っている5日間の校内での英語研修です。ネイティブの先生と英語でのやり取りを通して積極性やコミュニケーション能力を磨きます。「すごく良かった。5日間では足りないくらいだった。」という生徒の感想もあり、とても充実した時間を過ごすことができました。



## 勉強合宿

1年生特進コースと高大一貫コース、2年生希望者がそれぞれの施設で2泊3日の勉強合宿を行いました。各学年、コースに合わせた目標を設定し、真剣に学習に取り組みました。また、2年生の利用した施設は様々な世代の方と共同利用するスペースが多く、時には小さなお子さんをそっと手助けする生徒の姿も見られました。学習面、生活面ともに多くのことを学んだ時間でした。



## 華道部 花の甲子園に出場

9月9日(土)に開催された「Ikenobo 花の甲子園2017」北信越地区県大会に本校華道部も出場しました。校訓の「至誠(まごころ)」をテーマに、トルコキキョウやヒマワリなど様々な花材を用い、バランスなどを考えながら生けました。その結果、敢闘賞を受賞しました。本校の文化祭でも作品を展示する予定です。



お問い合わせはこちらまでお願いします。

**新潟青陵学園 新潟青陵高等学校**

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5932番地

TEL 025-266-8131 / FAX 025-265-3431 / URL <http://www.seiryo-high.ed.jp/>

You Tube チャンネル Facebook でも配信しています



「新潟青陵高校」で検索